

宮崎市
— 製造業等用 —
企業立地ガイド



宮崎市長 清山 知憲

人口40万人を擁する宮崎市は、市中心部まで車で15分の宮崎ブルーゲンピア空港をはじめ、近年では東九州自動車道の開通や宮崎カーフェリーの新船就航により陸・海・空の交通ネットワークがさらに充実しています。これまで以上に物流や交流人口の拡大が期待され、本市に立地いただいた企業の皆さまからも、南九州におけるビジネス拠点として大きな評価をいただいております。

評価の一つが「ワークライフ」を存分に楽しめる環境です。

コンパクトに「職」と「住」が近接した都市環境は、通勤にも便利で時間を有効に活用できる宮崎市最大の強みです。そして近くには魅力あふれる豊かな自然が広がっています。入社前や退社後に、ゴルフやサーフィンを楽しんでみませんか？ こんな働き方が宮崎市では実現できます。

「職」「住」「遊」。宮崎市はこの3つのポテンシャルでビジネスチャンス提案します。そして私のイチオシが、4つ目のポテンシャル「人財」です。宮崎人は素朴です。明るいです。真面目です。暖かい気候で育まれたホスピタリティは、皆さまの成長に大きく貢献すること請け合いです。

ポテンシャルとは「潜在力」。この企業立地ガイドをご覧くださった皆さまには、宮崎市の潜在力を目に見える形で引き出してほしい。チャンスとパワーに変えて、皆さまの成長の糧にしてほしいと思っています。

そのために本市では、企業の皆さまの新たなビジネス展開に際し、さまざまな支援策を用意し、私を筆頭に宮崎人ならではのきめ細やかなフォローアップでお手伝いさせていただきます。

宮崎市は、皆さまとともに未来に向けた新たな挑戦を続けます。これからの成長に向けて、ぜひ宮崎市とともに歩みませんか！

◎ 宮崎市のデータ [令和4年3月現在]

面積：643.67km

人口：400,207人

(男：188,782人 / 女：211,425人)

世帯数：185,628世帯

製造業事業所数(従業員4人以上)：286事業所

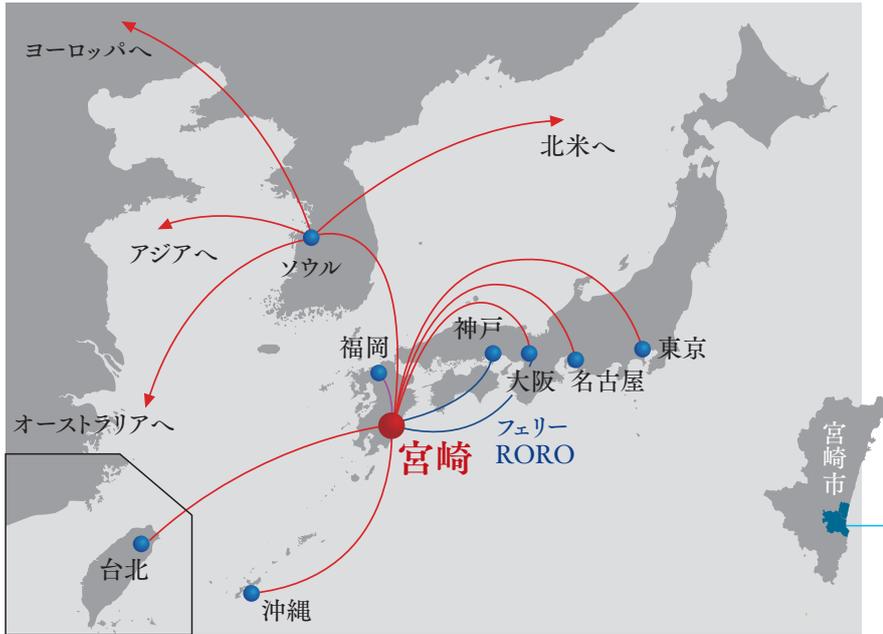
製造業従業者数：11,578人

製造品出荷額等：2,412億円

利便性の高いアクセス

◎国内はもちろん海外へも便利なアクセス

宮崎市は、宮崎・東京間、宮崎・大阪間の航空路線が充実しており、日帰り出張が可能です。また宮崎空港と市街地が近接しており、宮崎空港から宮崎市中心部まで電車で約10分、車で約15分で移動できるなど利便性に優れています。さらに宮崎・ソウル間、宮崎・台北間の定期便が就航し、アジアへのアクセスも容易です。*国際線については、新型コロナウイルス感染症の影響により、令和4年2月現在運休中。



◎利便性の高いアクセス環境

東京から宮崎まで

飛行機で 90分

大阪から宮崎まで

飛行機で 60分

宮崎空港から市中心部まで

電車で 10分 車で 15分



✈️空路 [令和4年2月現在]

東京(羽田)	17往復/日(片道約90分)
東京(成田)	3往復/日(片道約100分)
名古屋(中部)	2往復/日(片道約70分)
大阪(伊丹)	11往復/日(片道約60分)
大阪(関西)	1往復/日(片道約65分)
福岡	13往復/日(片道約40分)
沖縄	1往復/日(片道約80分)
ソウル(仁川)	運休中
台北(桃園)	運休中

※時間は往復のうち最短時間を記載

🚢海路 [令和4年2月現在]

カーフェリー航路

宮崎	⇔	神戸	7便/週
志布志	⇔	大阪	7便/週

内貿定期航路

宮崎	⇔	細島	⇔	大阪	3便/週
油津	⇔	細島	⇔	東京	2便/週
東京	⇔	志布志	⇔	沖縄	6便/週
阪神	⇔	志布志	⇔	沖縄	4便/週
志布志	⇔		⇔	沖縄	1便/週

外貿定期航路

細島	⇔	中国	1便/週
細島	⇔	韓国	2便/週
細島	⇔	台湾	1便/週
志布志	⇔	中国	2便/週
志布志	⇔	韓国	6便/週
志布志	⇔	台湾	1便/週

国際フェーダー航路

細島	⇔	神戸	1便/週
油津	⇔	神戸	1便/週
志布志	⇔	神戸	2便/週

🚗陸路 [令和4年2月現在]



◎ 自然環境

宮崎市は一年中花であふれ、市街地から比較的近いところに海や川、山、田畑等の自然があります。子どもたちは川や海で遊んだり、学習の一環で田植えをしたり、豊かな自然と触れ合いながらさまざまな体験を通じて、豊かな感受性を育むことができます。



▲ 本市の代表的な観光地である青島は、奇岩「鬼の洗濯板」に囲まれた周囲約1.5kmの小さな島です。島内はヒロウジュをはじめ、亜熱帯性植物が茂っており、島の中央には縁結びの社として知られる青島神社が建立されています。

◎ スポーツ

温暖な気候で、快晴日数が多く、設備が充実している宮崎はスポーツキャンプに最適です。「総合スポーツ戦略都市みやざき」として多くのプロ・アマチュア・学生スポーツのキャンプを誘致しており、憧れの選手の一流のプレーを間近で観ることもできます。



▲ プロ野球3チームをはじめ、Jリーグ10チームがキャンプインします。プロ野球キャンプ地では、3球団を結ぶシャトルバスも運行しており、アクセスも便利になりました。

◎ 食

和牛オリンピックで3連覇を達成した「宮崎牛」や、ひとつひとつにネットをかけ手間暇かけて育てた「完熟マンゴー」、その他にも「みやざき地頭鶏」「完熟きんかん」など、魅力的な食材がいっぱい。「チキン南蛮」や「レタス巻き」などのグルメも絶品です。



▲ 宮崎の夜のまちは情緒・風情にあふれており、人口当たりの Snackbar 数は日本一。西橋通りを中心に、1,000軒以上の飲食店が軒を連ねる県内最大の歓楽街「ニシタチ」は、多くの人が訪れる夜の社交場です。

◎ アクティビティ

輝く太陽と海、ワシントンニアパームが象徴する宮崎では、年間を通して発生する良質な波により、1年中サーフィンを楽しめます。また冬場も雪の影響を受けない気候はゴルファーにも人気。市街地から車で30分圏内に15カ所のゴルフ場があります。



▲ 「ダンロップフェニックストーナメント」「JLPGA ツアーチャンピオンシップリコーカップ」「アクサレディスゴルフトーナメント」など、プロのトーナメントも開催されます。

◎宮崎市への移住をサポートします！

移住コンシェルジュが移住に関する様々な相談に対応し、住まいや仕事、コミュニティなどに関する情報提供やアドバイスを行います。

移住センターのワンストップ窓口

1 ワンストップ窓口

移住に関する相談を受け付けます

移住に関する様々な相談に移住コンシェルジュがワンストップで対応します。

2 現地紹介

住みたい場所の情報を紹介します

移住先の通学路の様子、病院やスーパーなど現地状況なども紹介します。

4 イベント

移住に関するイベントで情報提供

移住希望者向けに情報が収集できるセミナーなどのイベントを開催します。

3 コミュニティ

人と人をつなぎます

子育てや趣味などの様々なコミュニティを紹介して関係づくりを支援します。



場所：宮崎市役所 第二庁舎 5階 宮崎市移住センター
 相談方法：面談、電話、メール、FAX（面談をご希望の方は事前にご連絡をお願いいたします）
 受付時間：9時～17時 休日：市役所閉庁日（土・日・祝・休日、12/29～1/3）
 TEL:0985-44-1042 FAX:0985-31-6557 MAIL:iju@city.miyazaki.miyazaki.jp

宮崎市移住センター ▶
<https://life-miyazaki.com/>



◎「宮崎のワークライフ」の魅力を届けます！

ワークライフや地元の企業の魅力を若者に届けるコンテンツを運営しています。

アプリ版 20^{do}



20do（にじゅうど）アプリは、ワクワクする宮崎の“まち”、活躍する“ひと”、魅力的な“しごと”の紹介や就職活動に関するイベント情報を発信しています。

20do 企業図鑑

あなたの会いたい企業がここに



宮崎市内の企業情報や働く魅力を若者向けに発信しているサイト。多くの企業の皆さまに、企業のことや働く魅力を発信するためにご活用いただいています。

アプリのダウンロードは「20do」サイトから ▶
<https://www.20do.jp>



「20do」企業図鑑はコチラから ▶
<https://company20do.dmdc.jp>



宮崎市内の工業団地

団地名	分譲計画面積	空き区画
1 宮崎テクノリサーチパーク	15.4ha	—
2 佐土原中央工業団地	10.2ha	—
3 石崎工業団地	4ha	—
4 倉岡ニュータウン業務用地	6.2ha	—
5 花見工業団地	9.6ha	—
6 宮崎ハイテク工業団地	29ha	—
7 尾ノ下工業団地	22.8ha	—
8 宮崎学園都市ハイテクパーク	25.7ha	—
9 今泉工業団地	11.8ha	—
10 沓掛工業団地	1.3ha	—
11 前平工業団地	3.8ha	—
12 ハイテクランド尾脇	20.1ha	—
13 田野町西工業団地	10ha	—
14 築地原工業団地	6.3ha	—
15 宮崎港分譲地	16.1ha	3区画 54,607㎡



● 郊外の工業団地へのアクセス

- [佐土原まで] 空港から約25分 / 西都 IC から約15分
- [高岡まで] 空港から約30分 / 宮崎西 IC から約10分
- [清武まで] 空港から約20分 / 清武 IC から約15分
- [田野まで] 空港から約20分 / 田野 IC から約10分

域内での移動も約 50 分圏内で可能

宮 崎 市 の 主 な 立 地 企 業

製造業

企業名	事業内容(宮崎の事業内容)	企業名	事業内容(宮崎の事業内容)
(株)ホンダロック	自動車用部品製造	(株)豊中ホット研究所	樹脂ホース製造
三和ニューテック(株)	電子機器の開発・製造	アイコー(株)	金属熱処理加工
SUMCO TECHXIV(株)	シリコンウェーハの製造	丸栄工業(株)	冷間圧造、切削加工による自動車試作部品の製造
伊勢化学工業(株)	ヨウ素及びヨウ素化合物の製造・天然ガスの採取	(株)新興螺子	冷間圧造、切削技術を用いた自動車部品等の製造
ラピスセミコンダクタ(株)	半導体集積回路の製造	(株)高橋精機製作所	航空機内装部品製造
(株)ミットヨ	精密測定機器製造	ANA ウィングフェローズ・ウツ王子(株)	紙すきによる紙製品の製作及び木工製品の製作
宮崎エプソン(株)	水晶デバイス製造	宮崎日機装(株)	航空機用部品等に用いる炭素繊維強化複合材、液化天然ガス(LNG)移送用ポンプ等の製造
双信デバイス(株)	HIC 用基盤製造	SAN 商工(株)	炭素繊維強化プラスチック製品の仕上げ加工等
(株)宮崎ジャムコ	航空機内装品の製造	WASH ハウス(株)	コインランドリー用洗剤・柔軟剤等の製造
(株)ソディックエフ・ティ	非鉄金属線の製造	(株)ハンク・ディーシー	食肉製造、食品加工
マイクロース(株)	表面処理加工及び研究	あさひ生コン(株)	生コンクリート製造
千住技研(株)	各種はんぱ製品の製造と販売	(株)共立電機製作所	配電盤製造業、LED照明製造業
(株)アイエヌティ	プラスチック製品の製造・販売	(株)ミヤチク	精肉スライスパック製造、惣食品加工製造
(株)テクノ東京	分析・測定・検査機器用のプラスチック加工製造		

食品関連製造業

企業名	事業内容(宮崎の事業内容)	企業名	事業内容(宮崎の事業内容)
エーケーエム(株)	パン・洋菓子の製造	(株)富士食品	和菓子の製造
日本食材加工(株)	食品の製造・販売	サンヨー食品(株)	冷凍食品加工製造
プライムデリカ(株)	食品製造	ジャパンキャビア(株)	キャビアの製造・販売及びチョウザメ魚肉の販売
ニホンバイオフーズ製造(株)	プロポリス・栄養補助食品製造	(株)道本食品	乾燥野菜の製造
(株)プティパ	製菓材料の製造及び小分け販売	新サンフード工業(株)	冷凍食品製造

医療関連製造業

企業名	事業内容(宮崎の事業内容)	企業名	事業内容(宮崎の事業内容)
富士フィルムワコーケミカル(株)	医薬品原料・試薬製造	中森製薬(株)	漢方薬・動物用医薬品製造・販売
バクスター(株)	医薬品の製造	日機装(株)	医療機器製造(トレセン)

流通関連業

企業名	事業内容(宮崎の事業内容)	企業名	事業内容(宮崎の事業内容)
(株)本坊商店	食品卸売	丸栄ニューウェーブ(株)	運送、物流管理運営
ヤマエ久野(株)	食品卸売	九州東邦(株)	医療用医薬品卸売業
(株)鹿児島急送	貨物運送	ミヤタネ商事(株)	農業資材卸売業
日野出(株)	家庭紙、包装資材の卸売	ワールドワイドトレード(株)	自動車部品卸売(タイヤ)等
(株)エクシス	エクステリア資材の卸売及び付随工事	(株)キンヤ	医療機器及び医療用設備の卸売り販売
岩切商事(株)	鉄骨製品・建築材料の卸売及び鉄骨工事	宮崎運輸(株)	特別積合わせ運送事業
(株)戸高物流	一般貨物自動車運送事業等		

● 宮崎市企業立地奨励制度

事業所の立地指定を行った後、所定の要件を満たした場合に交付します。

宮崎県の補助金と併用して受けることができます。

対象事業の種類

事業の種類	業種
物品の製造	① 製造業(武器製造業除く) ② 製造業に係る加工及び修理を行う事業 ③ 植物工場
流通関連	① 道路貨物運送業 ② 倉庫業 ③ こん包業 ④ 卸売業
レクリエーション	① レジャーランド事業 ② マリーナ事業 ③ スポーツ関連事業 ④ リゾート構想の特定民間施設

対象となる場合

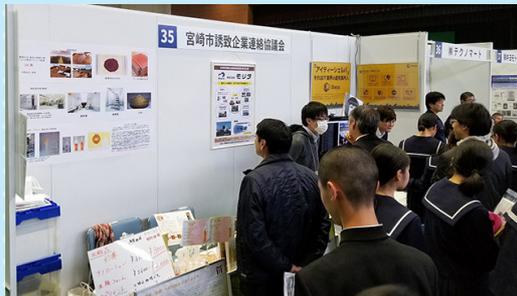
① 事業所の「新設」② 事業所の床面積が増加する「増設」又は「移設」

立地企業助成金

区分	対象業種	交付要件		助成内容			備考
		助成対象 雇用者数	投資額	雇用者割 (一人あたり)※1	投資割 (助成率)	限度額※3	
一般	物品の製造等	—	1億円以上	50万円 (10万円)※2	10%	3億円	(※1) 操業開始日の前後それぞれ1年以内に新たに雇用された者で以下の全ての条件を満たすもの ①雇用契約上の就業場所在宮崎市内であること ②雇用保険加入後、継続1年超の実績が確認できること ③申請時点で雇用が継続していること (※2) 雇用保険加入者で以下の全ての条件を満たすもの ①無期雇用 ②健康保険加入かつ標準報酬月額等級第15級以上 ③厚生年金保険加入 上記の条件を満たさない場合は、()内の金額 (※3) 限度額は、雇用者割と投資割の合計
	流通関連	—			3%		
	レクリエーション	30人以上または10億円以上	2%				
大型	物品の製造等	50人以上かつ50億円以上	—	—	—	4億円	
		100人以上かつ150億円以上				5億円	
		350人以上かつ500億円以上				15億円	
		500人以上かつ1,000億円以上				25億円	

● 企業との連携の取組み (宮崎市誘致企業連絡協議会)

市内の誘致企業にて構成された協議会です。宮崎市との連携による研修会や意見交換会などを通して、業種に関わらず、会員相互の理解・協力を図り、誘致企業の事業活動の支援を行っています。



▲ 宮崎市誘致企業連絡協議会

<https://miyazakiyuchiren.com/wp/>

● [左] 新入社員合同教育セミナー
[右] 宮崎県テクノフェアへの出展



GMO
INTERNET GROUP

GMO インターネット 株式会社
グループ常務執行役員 橋口 誠
宮崎市 hinata プロモーション大使

【会社概要】1995年にインターネット事業を開始して以来、私たちは「すべての人にインターネット」のコーポレートキャッチの下、インターネットに初めてつながり、触れたときの感動を広めていくことに取り組み続けてきました。現在では、インターネットインフラ事業 / インターネット広告・メディア事業 / インターネット金融事業 / 暗号資産事業を主に展開。新たなビジネスの可能性を探求し、活動の領域をさらに広げて参ります。

進出を決めた理由

①宮崎県・宮崎市および周辺企業の強力なサポート ②素直で真面目な県民性と吸収力の高い優秀な人材が豊富 ③交通の利便性と運営コストのメリットの高さ

宮崎市への立地を検討している企業様へのメッセージ

検討段階から、宮崎市・県や周辺企業のみならずの強力なサポートをいただき、現在では、障がい者雇用特例子会社を含むグループ企業5社、約220名で宮崎オフィスを展開しております。行政・教育機関・企業の一体感の強さは、まさに「チーム宮崎」と言え、宮崎の大きな魅力の1つです。また宮崎オフィスの仲間たちはほとんどが未経験からのスタートにもかかわらず、真摯な姿勢で業務に取り組み、グループにとってなくてはならない存在にまで成長してくれています。このように、宮崎は環境面・人材面ともに充実しておりますので、安心して立地いただけるのではないのでしょうか。

● 中小企業等経営強化法による償却資産及び家屋に係る固定資産税の特例措置

中小企業等が本市から認定を受けた先端設備等導入計画に基づき導入する設備等の固定資産税が3年間ゼロになります。ただし、中小企業等が作成した計画を本市が認定した後に導入した設備が対象です。

◆ 先端設備等導入計画について

(1) 計画の概要

①計画期間内(3年から5年)に、②労働生産性を年平均3%以上向上させるため、③先端設備等(新規の減価償却資産(一定の要件あり))を導入する計画を策定し、本市が認定するもの。

(2) 計画の認定を受けることができる方

市内に従業者が従事する事業所を有する中小企業等経営強化法に規定する中小企業等が対象。ただし、固定資産税のゼロ特例を利用できるのは、資本金額1億円以下の法人、従業員数1,000人以下の個人事業主等(大企業の子会社を除く。)

(3) 本市の認定を受けた場合の効果

- ア 認定を受けた先端設備等の固定資産税が3年間ゼロ。
- イ 事業に必要な資金繰りを支援(信用保証)

● みやざき企業生産性向上設備等導入促進支援事業補助金

製造業事業所の経営安定と新たな雇用の創出のため、生産性および付加価値の向上につながる設備投資に係る費用を助成し、本市の中核的企業を支援します。

◆ 対象者 次の(1)～(5)をすべて満たす事業者が対象です。

- (1) 市内で製造業を営む中小企業者
- (2) 市内で製造業を営んで12月を経過している中小企業者
- (3) 市税を完納していること
- (4) 暴力団関係者がいないこと
- (5) 前年度に本事業による補助金の交付を受けていないこと など

◆ 補助額

- (1) 補助対象となる経費(100万円以上)の2分の1(上限200万円)
※「補助対象設備」の(1)～(8)にかかるもの
- (2) 補助対象となる経費(25万円以上)の2分の1(上限50万円)
※「補助対象設備」の(2)～(8)にかかるもの

◆ 補助の対象となるもの

- (1) 国の経営力向上計画、宮崎県の経営革新計画または本市認定の先端設備等導入計画に基づいて行う設備投資であること。
- (2) 生産性や付加価値の向上につながる設備投資であること。
- (3) リース契約により整備する設備等でないこと。
- (4) 市内の事業所に新設、増設又は更新される設備等であること。
- (5) 本補助金の交付決定後に整備される設備等であること。
- (6) 補助金交付申請を行った同年度内に設置が完了する設備であること。
- (7) 宮崎市企業立地促進条例(昭和62年条例第34号)第3条第1項第1号に規定する立地企業助成金の補助対象の設備等でないこと。
- (8) 国、地方公共団体等(民間も含む)の補助対象の設備等でないこと。

● 企業立地のお問い合わせは

宮崎市工業政策課

〒880-8505 宮崎県宮崎市橘通西1丁目1番1号

TEL:0985-21-1793

FAX:0985-28-6572

e-mail:17kigyo@city.miyazaki.miyazaki.jp

宮崎市東京事務所

〒102-0093 東京都千代田区平河町2丁目4番1号

日本都市センター会館10階

TEL:03-3234-9777

FAX:03-3234-9776